

令和7年度 公民館事業評価

☆志津公民館 公民館運営審議委員意見

事例発表：志津こども教室 ～大人になったら何になる～
地域の職人から学ぶ仕事体験

ジャンル：青少年教育

委員①		
総合評価	A	

委員②		<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちにとっては、貴重な体験となる企画である。 参加人数を増やしてはどうか。
総合評価	A	

委員③		キャリア教育の観点からも素晴らしい内容である。参加人数や職種をもう少し増やすことは可能かどうか、検討をお願いしたい。
総合評価	B	

委員④		小学校でも職業体験の学習をしていると思います。このような職人さんの体験はしてないかもしれないので、せっかく来てもらった他の職人さんの仕事内容に触れられなかったのが残念だったと思います。例えば、先に職人さんの仕事の実際を紹介し、その一つとしてタイル職人の体験を参加者にしてもらったりするのはどうでしょうか。計画の段階で時間配分を綿密にしておく必要があったと思います。参加希望が少ないので、この講座をこのまま続けるのかどうかを含めて内容の検討をしてみたらいかがでしょうか。
総合評価	B	

委員⑤		他にも色々な職人作業への体験につながるとよいと思う。
総合評価	A	

委員⑥		地域の職人さんを講師として、仕事の体験ができる講座は仕事の理解、地域で働く様々な方々とのコミュニケーションの観点からも適切な講座であると思います。併せて地域の方々が公民館をより理解していただく一つの方法であると感じます。長期休業中の子どもたちの体験と居場所づくりのよい機会であると思います。
総合評価	A	

委員⑦		職業への関心を喚起する目的の講座で、とても興味深いものです。昨年に引き続き同様の講座内容のようですが、6名の参加者数は去年の反省が活かされていたのかどうか。個人の個性にもよりますが、低学年の小学生には少しハードルが高いようにも思えます。タイル貼りというと、壁や床の仕上げ法のように映るのですが、アートの手法の一つと捉えた子どもたちもいたかも知れません。今回の体験が、思わぬ場面で想起されることを期待します。
総合評価	B	

委員⑧		<ul style="list-style-type: none"> この講座は、参加した児童は大満足でしょうね。普段の生活の中ではふれあいの機会が少ない職人の世界を体験することで、生活の中に様々な仕事があることにも気づいたと思います。 参加者が少ないのも仕方ない現実があるでしょう。小学校にもこの講座を紹介してもらおうと関心が高まるのではないのでしょうか。（学校が協力的ならよいのですが）
総合評価	A	

委員⑨		特にありません
総合評価	A	

委員⑩		直接地域の職人さんから学ぶ体験は非常によいと思いました。しかし、指導側と子供たちの間にギャップを感じました。講師の方々の熱心さには感服いたしました。反面、子供たちの受け身の姿勢が残念でした。子供たちが前のめりになれると楽しくなるのでしょうか。
総合評価	B	

委員⑪		<p>子供達は、近年ややもすれば汗水流す労働的なフィールド仕事を避ける傾向にあります。</p> <p>実際に仕事をしている人の技・経験を感じることは情操教育としても重要です。公民館にこれを取り入れることは大変有意義です。</p> <p>今後もいろいろな職業について今回のように実施してください。</p>
総合評価	A	

委員⑫		<p>館の周辺が市域の中では都市部に位置し、多くの住民がサラリーマン等デスクワークで生計を立てていると思われる地域の公民館の実施事業としては、着目と展開がユニークで高く評価出来る。生涯設計の多様化が叫ばれている中で、これから巣立つ若者が実際には多くの選択肢を実際に経験することが難しい現状がある。メディアを通しての知識よりも、実際に体験することによって発見できる事も多く、若年層の経験値を増やす機会を設けることは極めて大切な事だと思う。残念なのは対象職・技術が少なかったことで、一つの職に充てる時間は適正だと思われるので、講座の回数を増やし多くの職・技術に陽を当てて欲しい。</p>
総合評価	A	

委員⑬		<p>職人さんの仕事をとりあげたことは良いと思いますが、参加者が少ないことが残念です。</p> <p>タイル貼りの作業を中心に実施されていますが、他の職種の職人さんの仕事も紹介する時間が必要だと思います。</p>
総合評価	B	

委員⑭		<p>ガラス工、塗装工、電気工など、多様な業種の職人と触れ合える工夫は、子供たちの視野を広げる上で非常に有効です。参加人数は少数精鋭（6名）ながらも、その分密度の高い体験が提供できている点は評価に値します。</p> <p>今後は、この貴重な体験をより多くの子供たちに還元できるよう、実施回数の検討や、体験の様子を広報等で発信し、地域の職人文化への理解を深める一助となるよう事業を継続・発展させてください。</p> <p>事前準備における講師側との認識共有を徹底することで、さらに完成度の高い事業になることを望みます。</p>
総合評価	B	

委員⑮		<p>こども教室の中で大人になったら何になるという大きな問いかけで参加者も戸惑うことがあったのではないのでしょうか。</p> <p>実際地元の職人さんの話が聞けたのは良いアイデアですが、職業観の理解は得られたのでしょうか？</p> <p>実技はよかったですと思います。</p>
総合評価	A	